



# せきなん

学校だより  
武蔵野市立関前南小学校  
平成27年 12月号

## 作品が語る自分のよさや魅力

副校長 水井美智子

本校の職員玄関前にあるもみじがやっと真っ赤に色づきました。「今年の紅葉は、戸狩の方も遅いよ」と、先日来校された長野県のセカンドスクールの民宿の方も驚かれています。鮮やかに紅葉する条件は、夏の十分な日照時間と、秋の寒暖差の大きさだそうです。今年は、11月でも暖かい日が続いていました。先月から始まった休み時間の持久走「関ランタイム」では、子どもたちも先生も額に汗して走っています。

11月20日（金）・21日（土）に本校で展覧会が行われました。会場に入ると、一つひとつの作品が、“わたしってこうなんですよ、どう？いいでしょ？！”と自分のよさや魅力を語りかけてきました。大好きな人へプレゼントしたい1年生の**ハッピーケーキ**は、ろうそくやプレート、クリームがとても美味しそうでした。楽器とカエル君の手足の躍動感が素晴らしい2年生の**かえるくんはミュージシャン**は、本当に演奏が聞こえてくるようです。**お気に入りのくつ**は、心豊かで優しくのびのびとした3年生そのものが作品に描かれていました。4年生の**出発！ダン・だん・段ボール**は、もっているエネルギーの強さと個性的な表現に惹き込まれました。**この花に出会えたら**5年生のまっすぐで素直な心が、そのまま花に描き込まれていたようでした。**幸せのカ・タ・チ**は、さすが6年生と思わせる巧みさで、自分の幸せ夢が絵にしっかりと描かれ、額縁も素敵でした。

「かえるくんはミュージシャン」



「幸せのカ・タ・チ」



さて、H23年に財団法人「日本青少年研究所」が行った調査で、日本の高校生の自尊感情が際立って低いことが話題となりました。「私は価値のある人間だと思うか」の問いに、「そう思う」の回答が、米国57.2%に対し日本は7.5%でした。自尊感情（self-esteem＝自己肯定感）は、自分自身を好きだと感じたり大切に思ったりする気持ちのことです。それが高い人は他の人も大切にできるので、よい人間関係を結ぶことができ、また、困難な状況に立ち向かえるそうです。また自尊感情と学力には相関がある（H25全国学力調査の分析）ともいわれています。では自尊感情はどうしたら高められるのでしょうか。

『日本の子どもの自尊感情が低い要因は、…本当の意味で達成感を味わって自分に自信をもつような経験の乏しさにあるのではないか。』（古荘純一著「教育虐待・教育ネグレクト」より）という本を読みました。自尊感情を育むためには、子ども自身が自分で考え選択し活動していく中で、努力したことを褒められたり認められたりすることが大切なのではないかと思いました。展覧会の作品は、テーマや構想を自分で決め作成していく中で、小さな努力や工夫を褒められ認められながら完成していきました。だからこそ自分の作品が一人ひとり価値のある大切なものになったのだと思います。この経験のような積み重ねが、自分への自信になっていくのでしょうか。

1年を締めくくる月となりました。今年も本校の教育にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございました。来年も子どもたちのよりよい成長のために尽力していきます。

今月の生活目標

**グリーン月間**

・進んで学校をきれいにしよう

12月の生活目標は、「進んで学校をきれいにしよう」です。午後1時20分に昼休み終了のチャイムが鳴ると、子どもたちはそれぞれの清掃場所に移動します。昨年度から、掃除の時間に音楽を流しています。2年生～6年生までの子どもたちは、音楽を聞くと「さあ掃除だ！」と休み時間モードから掃除モードに切り替え一生懸命掃除をすることができています。また、20分間の掃除の時間を見通しをもって取り組むことができます。

ご家庭での掃除はどうでしょうか。学校での経験を生かす場や時間を与えていただきたいと思います。日本の年中行事の一つに年末の大掃除があります。新年を心新たに迎える準備や、家族の一員としての自覚をさせるよい機会です。学校でも、一年の垢を落とし、普段できない所をきれいにし、新年を迎える準備をします。  
(生活指導部)

## 図書室サポーターと読書活動

図書室には、毎日、図書室サポーターとして栗田先生か田村先生がいらしています。

子どもたちは、探している本が見付からない時一緒に探してもらったり、本を借りる時アドバイスをもらったりしています。担任や専科の教員は、授業で使う本について相談したり、必要な図書を中央図書館から借りてもらったりしています。また、図書委員会の活動では、図書室での仕事について教えてもらっています。図書室サポーターの先生方がいらっしゃることで、学校の読書活動はとても充実したものになっています。

12月14日(月)中休みには、子どもたちが楽しみにしている、毎年恒例の保護者による「読み聞かせイベント」が実施されます。ここでも、図書室サポーターが協力してくださり、読書活動の推進を後押ししています。  
(図書室運営部)

## 12月の行事予定

1	火	朝読書 個人面談④ 5時間授業 関ランタイム
2	水	集会
3	木	朝読書 委員会活動
4	金	安全指導 個人面談⑤ 5時間授業
5	土	あそべえイベント
6	日	
7	月	全校朝会 あいさつ運動
8	火	朝読書 避難訓練 あいさつ運動
9	水	委員会発表(栽培)
10	木	朝読書 クラブ活動
11	金	ふれあいタイム
12	土	
13	日	
14	月	全校朝会 読み聞かせイベント(中休み)
15	火	朝読書 栄養指導(3年) 関ランタイム
16	水	音楽朝会(1年発表) 地区班下校
17	木	朝読書
18	金	学級の時間(東京ベーシック・ドリル) 五中研究発表のため4時間授業
19	土	
20	日	
21	月	全校朝会
22	火	朝読書 関ランタイム
23	水	天皇誕生日
24	木	朝読書 給食終了
25	金	終業式 大掃除
26	土	冬季休業日始
27	日	
28	月	<b>※関ランタイム</b> 火曜日の中休みに持久走を行います。具合が悪い場合には、見学とします。連絡帳で知らせてください。
29	火	
30	水	
31	水	

# 展覧会の思い出



<p><b>A・M</b></p>	<p>わたしは体育館に入ったときにびっくりしました。いつもの体育館がすてきな作品でかざられていたからです。どの学年も見ているだけでがんばったのが伝わりました。</p>	<p><b>A・T</b></p>	<p>ぼくの「関南だるま」は、丁寧に、そして願いをこめてつくりました。ぼくのだるまの特徴は、目玉の色です。あざやかなから目立ちました。</p>
<p><b>I・Y</b></p>	<p>ぼくが「関南だるま」になんでつをつけたかというとかっこいいだるまをつくりたかったからです。だるまには「野球せん手」になるというねがいをこめました。これからも、よい作品をつくりたいです。</p>	<p><b>I・K</b></p>	<p>「関南だるま」では、カラフルにしたところと、まくものに色々な色で線を引いたところを工夫しました。「お気に入りのくつ」は、ペンで線を引いたところを工夫しました。まわりに水玉をかいてきれいに仕上げました。</p>
<p><b>E・H</b></p>	<p>「お気に入りのくつ」では、雰囲気を出すように工夫しました。工夫したことで体育館がきれいでした。「関南だるま」ではリボンを工夫しました。だるまがかわいくでき、体育館がかわいくだるままでいっぱいになりました。</p>	<p><b>O・K</b></p>	<p>ぼくは、「関南だるま」でひっかけられるだるまを作りました。なぜかという、立たなかったから、ひっかけ用のぼうしをつくったからです。本当は立たせたかったけど、ひっかけだるまにしました。</p>
<p><b>O・H</b></p>	<p>わたしは、展覧会で1番がんばったのは、「お気に入りのくつ」です。わたしのくつは全体がグレーなので、いろいろなグレーのぬり方に気を付けました。</p>	<p><b>O・M</b></p>	<p>「お気に入りのくつ」では、とくにひものところをていねいに工夫しました。友だちが「うまいね」と言ってくれました。がんばってよかったと思いました。</p>
<p><b>K・R</b></p>	<p>「お気に入りのくつ」で黄色いくつをかきました。体育館で目立ってよかったです。「関南だるま」は、顔の色がへんになったけれど、楽しくできたのでよかったです。</p>	<p><b>K・F</b></p>	<p>ぼくが、一番がんばった作品は、「関南だるま」です。がんばったところは、カラフルな色づけをし、立体てきに見えるようにしたところです。みんな立体てきできれいでした。</p>
<p><b>K・S</b></p>	<p>ぼくは「関南だるま」を心をこめてつくりました。強く生きていきたいという気持ちでビシッとした顔のだるまをつくりました。なっとくする作品ができました。</p>	<p><b>K・R</b></p>	<p>ぼくが、「関南だるま」で工夫したところは、さいしょに、上の方のほねから組んでいったところです。うまくいってうれしかったです。</p>
<p><b>K・H</b></p>	<p>「関南だるま」では、金と銀を使って、それが目立ちました。みんなのだるまをかざったら色々なだるまがあつて美しゅつ館だと思いました。「お気に入りのくつ」ではみんなバックにふうけいをかいていいなと思いました。</p>	<p><b>K・H</b></p>	<p>わたしの「お気に入りのくつ」では、英語を使つてもようをつけました。「関南だるま」では、わたしはみんな「幸せ」になれますようにという願いをこめてつくりました。</p>
<p><b>S・N</b></p>	<p>「関南だるま」は、てんらん会に出す前もわたしはすてきだと思いました。でも、てんらん会のかんしようで、だるまさんを見たらみんなといっしょにいて、おまつりみたいになっていました。それを見てわたしは「とってもいいなあ」と思いました。</p>	<p><b>S・K</b></p>	<p>わたしは、「お気に入りのくつ」で、こするところをがんばりました。体育館に色々な作品がかざつてあつてすごかったです。わたしの作品は、まわりに大きな花をかいたのですぐ分かりました。</p>



# 三年生の感想を紹介します

<p><b>S・R</b></p>	<p>ぼくは、野球をやっています。だから、ぼくのだるまのたい名は「がんばれ日本一」です。ぼくのチームが日本一強くなってほしいからです。</p>	<p><b>D・R</b></p>	<p>ぼくは、体育館に入ったら、全ての学年の全ての人の立体作品も平面作品も個性を出してつくっていてすごいと思いました。全校共同作品も、空ことんでいるみたいできれいでした。</p>
<p><b>T・A</b></p>	<p>わたしは「お気に入りのくつ」で、小さいころのくつをかいたのですが他の人と絵をくらべると、ちょっと小さかったです。だから、次、5年生で絵をかくときは、もっと大きくかきたいです。今から、5年生が楽しみになりました。</p>	<p><b>T・Y</b></p>	<p>わたしは「関南だるま」で、お雛組みや和紙をはるのをがんばりました。かえるに合うまゆげを考えるのを工夫しました。完成して、「うまくできたなあ」と思いました。</p>
<p><b>T・R</b></p>	<p>わたしは「お気に入りのくつ」をがんばりました。わたしがかいたのは、「ヒールのくつ」でした。なので、上底をかいたところをがんばりました。少しよごれているところもさいげんしました。</p>	<p><b>T・M</b></p>	<p>わたしが「関南だるま」でがんばったことは金と銀をいっぱい使ったことです。なぜかという、金と銀の色を使うときれいになるからです。「友だちだるま」というたい名にしたから、おなかに「友」とかきました。</p>
<p><b>N・Y</b></p>	<p>ぼくにとって、はじめての展覧会でした。「お気に入りのくつ」は、とくにくつの形がすずかしかったです。でも形をよく見て、ていねいにやったらうまくできました。思っていたよりも、むずかしかったです。</p>	<p><b>N・K</b></p>	<p>「お気に入りのくつ」は、たたみがあるので、たたみだということを知るようにかくのが大変でした。てんらん会では、4年生の作品が乗り物だったのと、5年生の作品がとてもきれいだったのでとても気に入りました。</p>
<p><b>N・K</b></p>	<p>ぼくの「関南だるま」は、まん中にサッカーボールが書いてあるのが目じるしです。サッカーせん手になりたいので、こめながらかいたので、よかったです。</p>	<p><b>F・M</b></p>	<p>1～2年生が自分たちの作品を、自由につくったり、かいたりしていたのがいいと思いました。わたしも、次にはもっと自由につくりたいです。ほかの学年も一人一人のよさが出ていていいなと思いました。</p>
<p><b>H・H</b></p>	<p>「お気に入りのくつ」では、まわりの色をカラフルにするための色を考えるのをがんばりました。「関南だるま」では、目をていねいにかくのとまゆげと口をくるとするのをがんばりました。</p>	<p><b>H・C</b></p>	<p>わたしは「お気に入りのくつ」で、大きくかくことができました。「関南だるま」は、わたしは形をきれいにすることができたと思いますが、ちょっとだけつぶれてしまったけれどがんばりました。</p>
<p><b>M・Y</b></p>	<p>ぼくは「お気に入りのくつ」では、大きくかくことをがんばりました。思ったよりもむずかしかったです。「関南だるま」ではいろいろとおかしなだるまだったので、「?だるま」という題名にしました。よくできました。</p>	<p><b>Y・I</b></p>	<p>わたしは、「関南だるま」のせなかに「いろはにほへ」と書きました。家に帰って、お母さんに見せたら、「ひよっこみたんだね」と言われました。よく見るとそう思えました。</p>

